



病院の概要

- 病床数 395 床
- 医師数（研修医を除く）75 名（うち指導医数 24 名）
- 研修医数 1 年目 6 名 2 年目 6 名
- 研修医の主な出身大学 金沢医科大学・慶應義塾大学・埼玉医科大学・
帝京大学・新潟大学・日本大学
- 診療科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病内科
内分泌内科 神経内科 腎臓内科 心療内科外科 呼吸器外科
消化器外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 形成外科
心臓血管外科 神経精神科 リウマチ科 小児科 皮膚科
泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 麻酔科
- 1 日平均外来患者数 1161.6 名 ● 1 日平均入院患者数 288.2 名
- 主な認定施設 卒後臨床研修評価認定施設、日本プライマリケア連合学会認定施設、
日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医指定研修施設、日本内科学会認定医教育施設、
日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会学会認定研修施設



研修プログラムの特色

埼玉メディカルセンターにおける初期研修プログラムは、研修医に必要な基本的医学知識と技術を修得すると同時に、医師として望ましい態度と習慣を身につけること、能動的に診断、治療を行える能力を培うことを目的としている。1 年次の内科では、呼吸器・循環器・膠原病・消化器・神経内科・内分泌・代謝・血液の内科 4 病棟をローテートし、すべての内科疾患を経験する。各病棟では、それぞれの専門医・指導医に指導を受け、最新の知識を学ぶ。外科は食道、胃、大腸、肝・胆・膵、すべてに専門医、指導医がいる。手術数が多いので、毎日手術にはいることも可能。麻酔科では、気管挿管などの手術や全身管理を学び、知識と技術のある程度身につけたうえで救急を行う。小児科、産婦人科、神経科、地域医療の研修について小児科では小児のプライマリ・ケアについて十分な研修を積める。また、地域医療では、診療所で一般外来診療や在宅医療を学べるようになっている。

プログラム 例 ▶▶▶ 総合コースプログラム（募集定員 6 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年目 ▶	内科						救急		選択			
2 年目 ▶	救急		地域		選択							

必修：内科 6 ヶ月 救急 3 ヶ月 地域医療 1 ヶ月

選択：14 ヶ月（外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、小児科、産婦人科、眼科、放射線科、神経精神科、麻酔科）

研修医の処遇

- 給 与 ▶ 約 600 万円 / 年
- 諸 手 当 ▶ 通勤手当・時間外手当
- 保 険 ▶ JCHO 健康保険・厚生年金・雇用保険あり
- 勤務時間 ▶ 8 時 30 分～16 時 15 分（月・金） 8 時 30 分～15 時 15 分（火・水・木）
- 当 直 ▶ あり（2～4 回程度 / 月）
- 休 暇 ▶ 土日・祝日・年末年始・有給休暇（1 年次：10 日、2 年次：11 日）
- 宿 舎 ▶ なし

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・さいたま市立病院
- ・埼玉協同病院
- ・国立病院機構 東埼玉病院
- ・埼玉精神神経センター
- ・岩崎内科クリニック
- ・浦和民主診療所

当院の魅力

多様な症例を経験できる研修を目指して

埼玉メディカルセンターは、政令指定都市「さいたま市」の中核病院として 395 床を有する急性期医療中心の病院です。一方、健診業務を行う健康管理センター、地域包括ケア病棟、ならびに老人保健施設も併設しており、超高齢化社会に突入した地域の医療ニーズにこたえながら、常に最先端の医療を提供し地域に貢献しております。1968 年に臨床研修病院の指定を受け、以来若い医師の教育にたずさわってきました。現在 43 の学会などの施設認定を取得しており認定医、各分野の専門医が研修医の指導にあたっています。多様な症例を通して基本的な知識や技術、そして態度を学びます。初代院長の「和の精神」をモットーに職員一丸となったチーム医療で、安心で、患者さん中心の医療が当院の目標です。

研修責任者から

message

毎年 4 月になると卒業したてのフレッシュな研修医がキラキラとした目でピカピカの白衣を着て我々の前に登場します。我々指導医も身が引き締まる瞬間です。そんな研修医が 2 年の研修を終えるころには驚くほど成長し医師らしくなります。それは全ての病院職員にとって大きな喜びであります。

当院の研修では、技術や知識、態度、学会発表などの基本事項の習得のみならず、チーム医療、地域連携の重要性も学びます。研修プログラムは研修医一人一人の希望に合わせて可能な限り柔軟に対応します。研修は決して楽ではありませんが、前向きで意欲のある皆様をお待ちしています。



プログラム責任者
森本 二郎

先輩研修医から

message

JCHO 埼玉メディカルセンターは、大学病院とも関わりが多く、地域医療に根差している病院です。入る前は慶應大学の系列病院であるので自分は外様だと思っておりましたが、全国の色々な大学出身の先生がいて、交流の機会も多くまだ回っていない診療科の先生とも早いうちから打ち解けられました。非常に居心地がよく、働きやすい病院だと感じています。JCHO 埼玉メディカルセンターのストロングポイントは総合内科的な症例、いわゆる Common diseases が多く、初期研修 2 年間で経験しておくべきことは全て網羅できると思います。また、Common diseases から各科の専門領域までバランス良く症例があり、総合診療能力を培うにはベストな病院だと思います。



研修医 1 年目
岩崎 昭充

女性医師支援コーナー

- ・ 育児休業
- ・ 育児短時間勤務制度
- ・ 院内保育の設置



連絡先

埼玉メディカルセンター

総務企画課

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 4-9-3

TEL ▶ 048-832-4951 (代表) FAX ▶ 048-833-7527

E-mail ▶ main@saitama.jcho.go.jp

URL ▶ http://saitama.jcho.go.jp

アクセス ▶ JR 京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩 3 分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 随時病院見学を行っております。